

### 国勢調査クイズ！ 国勢調査を通じて日本の歴史を知ろう

**国** 勢調査は、多くの方の協力があり、国と地域の人口とその構造、世帯の実態を明らかにし、さまざまな統計データを社会に提供してきました。100年培われたそのデータを見ると時代の変化を感じることができます。今回はクイズという形で楽しみながらデータを見てみましょう。

#### 問1 人口が1億人を超えたのは何年の国勢調査？

- A. 昭和25年（1950年）
- B. 昭和45年（1970年）
- C. 平成27年（2015年）

ヒント 日本万国博覧会が開催された年

#### 問2 第1回（大正9年）の国勢調査で外国人が最も多く住んでいたのは？

- A. 兵庫県
- B. 長崎県
- C. 沖縄県

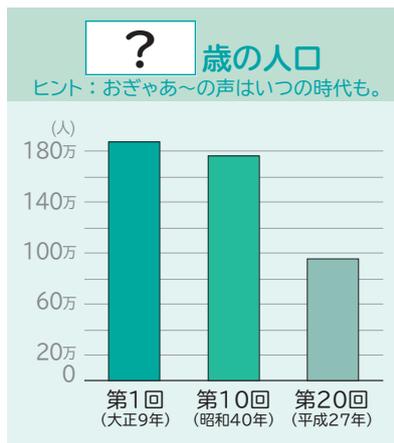
ヒント 規定数以上そばを食すと「そば通の証」がもらえる地域がある県

#### 問3 国勢調査始めて以来、初めて人口減少した年は？

- A. 昭和30年（1955年）
- B. 平成7年（1995年）
- C. 平成27年（2015年）

ヒント 北陸新幹線が開通した年

#### 問4 それぞれ何歳の人口でしょう？



出典：『国勢調査100年のあゆみ』

答え 問1・B（ニュートンが次々とできたことから人口移動を把握するため居住年などの調査項目がかわりました）／問2・A（昭和40年の調査では大阪が1位、平成27年は東京都が1位となっています）／問3・C（平成27年の調査では出生率が下がりがり続き、死亡率が上回っていることで減少しています。将来推計人口（2050年）は1億192万人となっています。この将来推計人口は、国勢調査の確定数が出発点となり、出生・死亡、国際人口移動の仮定に基づき推計され、5年ごとの国勢調査結果で修正されていきます）／問4・左：0歳の人口（中：18歳の人口（昭和40年は第1次ベビーブームが18歳を迎えた年です）・右：100歳以上の人口